

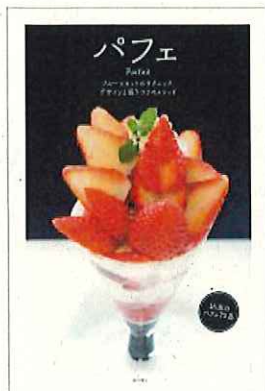
市民図書館所蔵のおすすめの本「2018年10月」

10月のおすすめの本

子どもにとって読書は、広い世界を知り、心の世界を豊かに育み、大きな楽しみを与えてくれます。
 日々成長する子どもたちの健やかな人間形成の上で、読書は手助けをしてくれます。
 大分市民図書館司書が選んだ今月のおすすめの本です。

児童書

 『たった一つのドングリが』 ローラ・M・シェーファーと アダム・シェーファー／ぶん フラン・プレストン＝ガノン ／え （評論社）	ドングリが木から落ちる季節になった今の時期にこの本はいかがでしょうか。ひとつのドングリからはじまる森の生態系についてわかりやすく書かれた本です。 ドングリが木に育ち、そこに少しずつ動物が来たり、植物が増えたり、それらが互いに影響を与えあって豊かな森となっていく様子が、簡潔な言葉と美しいイラストで表現されています。
 『やまのおんがく』 室井さと子／著 （岩崎書店）	自然の中にはいろいろな“音”があります。耳を澄ますと音楽のようにも聞こえますね。 この絵本を読むと、山で生きている虫や動物の鳴き声、風の音、川のせせらぎが次々と聞こえてくるようです。 そして絵をよーく見ると、あちらこちらに動物たちの姿がかくれていて、探し絵としても楽しめる絵本です。



『パフェ』
柴田書店／編
〔柴田書店〕

芸術の秋。この本にあるようなパフェが作れたら素敵ですね。
フルーツの選び方やカッティング、盛り付けのポイントが丁寧に紹介されています。
プロの技を参考に自分流のパフェを作ってみてはいかがでしょうか。
パフェの写真を見るだけでも楽しめる本です。



『方言でたのしむイソップ物語』
安野光雅／絵・文
〔平凡社〕

淡い色調の作画で知られる絵本作家・安野光雅が“イソップ物語”を日本各地の方言で書いた作品です。
安野さんは「方言を文字にするのは難しい」と後で思っただけなのですが、声に出して読むとなかなか味わい深く、思わず微笑んでしまいます。
挿絵もやさしい色彩で方言を引き立てています。

お問い合わせ

教育委員会事務局教育部社会教育課大分市民図書館
電話番号：(097)576-8241
ファクス：(097)544-5615

〒870-8504 大分市荷揚町2番31号

電話番号 097-534-6111(代表) 097-534-6119(時間外) 法人番号4000020442011

開庁時間：月曜日から金曜日 午前8時30分から午後5時15分（祝日・休日および12月29日から1月3日を除く）

Copyright(C) OITA CITY. All Rights Reserved.